

## 目 次

<b>第1章 地方自治体と地域住民による防災と災害対応</b>	
<b>－住民・行政協働の災害対策とリスクコミュニケーション－</b> . . . . .	<b>1</b>
鈴木 猛 康（山梨大学大学院総合研究部工学域 教授・（兼）地域防災・マネジメント研究センター センター長）	
<b>第2章 中心市街地の災害対応力向上のための教育・訓練プログラム</b>	
<b>－新宿駅周辺地域における実践事例－</b> . . . . .	<b>15</b>
村上 正 浩（工学院大学建築学部まちづくり学科 教授）	
<b>第3章 メディアが伝えない阪神淡路大震災、熊本地震の真実と教訓</b>	
<b>－自助と共助・公助の実現のためにやるべきこと－</b> . . . . .	<b>27</b>
隈 本 邦 彦（江戸川大学メディアコミュニケーション学部 教授）	
<b>第4章 鳴門市里浦・川東地区における産官学民が連携した地域防災力向上の取り組み</b> . . . . .	<b>35</b>
湯 浅 恭 史（徳島大学環境防災研究センター 助教）	
<b>第5章 浦安市が実施している自助・共助の促進施策について</b> . . . . .	<b>45</b>
河 井 繁 樹（浦安市 危機管理監）	
<b>第6章 避難所の実態と課題について</b>	
<b>－様々な災害現場での経験知より－</b> . . . . .	<b>53</b>
栗 田 暢 之（認定特定非営利活動法人レスキューストックヤード 代表理事）	
<b>第7章 首長自ら覚悟を決め、住民にも覚悟を求めるために、被災経験を伝える</b>	
<b>－消防庁「防災・危機管理トップセミナー」資料から－</b> . . . . .	<b>63</b>
中 川 和 之（時事通信社 解説委員）	
<b>第8章 火山防災における地方自治体と地域住民と火山専門家</b> . . . . .	<b>75</b>
新 堀 賢 志（（特非）火山防災推進機構 理事・事務局長）	